

第26回 こころの健康教室

【趣旨】 コロナ禍、家族の高齢化などにより家族会が衰退し、課題を抱えるところもでてきました。

一方で、親だけでなく様々な立場の家族が独自の活動を展開しています。今回は、異なる立場の家族の視点で長年研究を続けてこられた横山先生より、家族会の現状と課題及び今後につきご講演いただき、その後、子ども、きょうだい、配偶者の立場から、体験を語っていただきます。さらに、会場の皆さんと質疑応答の場も設けます。

日時：令和6年2月18日（日）13：00～16：00

会場：千葉市ハーモニープラザ3F ハーモニーホール

（千葉市中央区千葉寺町1208-2 TEL：043-420-8001）

交通アクセス 電車：京成電鉄千原線「千葉寺駅」下車、徒歩6分

バス：JR千葉駅東口2番のりば 千葉中央バスの4路線「ハーモニープラザ」下車（花輪行きは行きません）

：JR蘇我駅東口2番のりば 小湊・中央共同 蘇03大学病院行「ハーモニープラザ」下車

※交通アクセスについてはいずれも事前にお確かめください※

◆ ◆ **参加無料・事前申し込み不要** ◆ ◆ （先着200名）

講演テーマ：「家族会の今とこれから」

講師&ファシリテーター：横山 恵子 先生

（横浜創英大学 看護学部 精神看護学教授）

♣ **さまざまな立場の家族による体験談：パネリスト** ♣

- ・ **子どもの立場**：石井 ^{いしい} 百合さん ^{ゆり}（こどもびあ運営メンバー）
- ・ **きょうだいの立場**：仲田 ^{なかた} 海人さん ^{かいと}（とちぎきょうだい会代表 / 栃木県ケアラ推進協議会委員）
- ・ **配偶者の立場**：前田 ^{まえだ} 直さん ^{すなお}（医療法人社団 碧水会 長谷川病院 / 精神に障害がある人の配偶者・パートナーの支援を考える会代表）

（横山先生からのメッセージです）



精神障害者家族会は、家族にとって非常に大切な社会資源です。家族には様々な立場の家族がいます。しかし、これまでの家族会は親が中心で、いつも親の目線から社会を眺め、考えてきたように思います。これからは、さまざまな立場の家族が集い、交流できる家族会が必要です。互いの体験や視点を共有することで、新たな発見があり、必要とされる活動も見えてくるでしょう。これからの家族会のあり方を一緒に考えてみませんか。

主 催：千葉市

実施主体：NPO法人 ^{せん か れ ん} 千家連（千葉市精神障害者地域家族会連合会）

問合せ先：千葉市ファーム栗の木家族会

鎌田（携帯090-2439-6563）・半澤（携帯090-8038-6066）